



2016年8月2日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 手代木 功
(コード番号 4507 東証第一部)
問合せ先 広報部長 高木 浩樹
TEL (06) 6202-2161

共和薬品工業への 21 製品の販売移管及び製造販売承認の承継について

塩野義製薬株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:手代木 功、以下「塩野義製薬」)は、2016年8月1日、共和薬品工業株式会社(本社:大阪府淀川区、代表取締役社長:角田礼昭、以下「共和薬品工業」)との間で、塩野義製薬が現在販売をしている下記 21 製品について、2016年12月1日付にて、共和薬品工業に販売を移管するとともに、順次、製造販売承認を承継することについて合意しましたので、お知らせいたします。

国内医療用医薬品市場におきましては、超高齢社会に伴い増大する社会保障費を抑制すべく、政府による後発医薬品の促進策等、医療費や薬剤費の抑制に向けた政策が強化され、製薬企業の収益構造は大きく変化しています。創薬型製薬企業にとっては、革新的医薬を創出することに一定の評価と支援策が引き続き打ち出されており、優れた新薬を創出し、患者さまにお届けすることが求められています。一方、後発医薬品企業におきましても、後発品薬価の引き下げをはじめとした市場を取り巻く経営環境も潮目が変わり、市場から信頼されコスト競争力のある後発品メーカーしか生き残れない熾烈な生存競争に突入しています。

塩野義製薬は、2014年4月にスタートした中期経営計画「Shionogi Growth Strategy 2020 (SGS2020)」において、創薬型製薬企業としてグローバルに成長して行くことをビジョンとして掲げ、疾患領域と販売エリアの選択と集中、将来の成長を支える画期的新薬の創出ならびに継続的なビジネスオペレーションの強化に取り組んでいます。一方、世界トップクラスのジェネリック医薬品メーカーであるルピンの傘下にある共和薬品工業は、「人々の健康と幸せへの強い想い」を表す「アメル」ブランドで親しまれている精神科・神経内科領域に強みを持つジェネリック医薬品に加え、さらなるスペシャルティ領域、先発品ポートフォリオの強化によるハイブリッド化と信頼の獲得を追求しています。このような中、塩野義製薬の長期収載品の共和薬品工業への販売移管ならびに製造販売承認を行うことにより、両社の中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

12月1日以降は、共和薬品工業が下記製品の適正使用情報の提供及び収集を行ってまいります。

1. 販売移管製品

		製品名
1	睡眠誘導剤	リスミー錠 1mg, 2mg
2	睡眠誘導剤・抗痙攣剤	ベンザリン錠 2, 5, 10、細粒 1%
3	抗うつ剤	スルモンチール錠 10mg, 25mg、散 10%
4	精神神経用剤	ウインタミン細粒 10%

5	抗不安剤	レスミット錠 2, 5
6	精神神経用剤	ヒルナミン筋注 25mg、錠 5mg, 25mg, 50mg、散 50%、細粒 10%
7	片頭痛・緊張性頭痛治療剤	ミグリステン錠 20
8	精神神経用剤	ノバミン筋注 5mg、錠 5mg
9	副交感神経興奮剤	ワゴスチグミン注 0.5mg, 2mg、散 0.5%
10	セフェム系抗生物質	ケフラール細粒小児用 100mg、カプセル 250mg
11		Ｌ-ケフラール顆粒
12		ケフレックスシロップ用細粒 100, 200、カプセル 250mg
13		Ｌ-ケフレックス顆粒、小児用顆粒
14	胃粘膜防御機構増強 胃炎・胃潰瘍治療剤	ウルグートカプセル 200mg
15	消化酵素剤	ベリチーム配合顆粒
16	胃炎・消化性潰瘍用剤	コランチル配合顆粒
17	急性循環不全改善剤	ドブトレックス注射液 100mg、キット点滴静注用 200mg, 600mg
18	アンジオテンシン変換酵素阻害剤	ロンゲス錠 5mg, 10mg, 20mg
19	経口血糖降下剤	ジメリン錠 250mg, 500mg
20	遺伝子組み換え型 インターロイキン-2 製剤	イムネース注 35
21	遺伝子組み換え型 インターフェロン-γ 製剤	イムノマックスγ注 50, 100

2. 販売移管日

2016年12月1日

契約締結に伴い、対象 21 品目の売上高（薬価ベース：年間 94 億円）は販売移管日をもって共和薬品工業に計上され、その対価として、塩野義製薬は共和薬品工業より販売移管日に 154 億円を受領します。製造販売承認につきましては、2017 年度以降、塩野義製薬から共和薬品工業へ順次承継していく予定です。

以 上

塩野義製薬株式会社について

塩野義製薬は「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という経営理念のもと、研究開発型の製薬企業として、患者さまに最もよい薬をグローバルに提供することに注力しています。感染症、疼痛・神経領域を研究開発の重点疾患領域とし、さらに、肥満・老年代謝性疾患や腫瘍・免疫疾患など、新たな疾患領域の研究開発にも取り組んでいます。塩野義製薬は、これらの疾患領域における革新的新薬の提供を通じて、世界中の皆さまの健康と QOL の改善に貢献してまいります。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.shionogi.co.jp>

共和薬品工業株式会社について

1954年に設立された共和薬品工業は、日本の患者さまのために、ブランド医薬品及び後発医薬品の開発・製造・販売を行っています。2015年度においては250億円の売上を達成し、最も成長した医薬品企業のひとつです。また、循環器や消化器また注射剤など幅広い製品を取り揃え、特に、精神神経科領域では、精神科病院1,400の内約94%をカバーし、ジェネリック医薬品企業としてトップクラスのシェアを有しています。共和薬品工業は、高品質な医薬品としてよく知られている「共和アメル」のもと、特に精神神経科領域においての高いブランド価値を有しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>

[お問合せ先]

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

共和薬品工業株式会社 経営企画室

TEL : 06-6308-3262 FAX : 06-6308-7140

Email: kyowa-info@kyowayakuhin.co.jp